

★「ソーシャル・エンタープライズ」とは、社会的・地域的課題に事業の手法を用いて解決を図る「社会的企業」を意味します。

Contents

- 1 ▶ 福祉クラブ版 心得講座 開催報告
- 2-3 ▶ 「協会との関わり、協会への想い」
設立当初から関わって
- 4 ▶ 協力事業者懇談会開催 報告
- 5 ▶ 12月オンライン茶話会（最終回）報告
- 6-7 ▶ 共同企業体「はたらっく」は
次の運動展開にチャレンジします
- 8 ▶ ぼらん便り
市民連帯経済つながるかながわ 活動報告
編集後記

発行：特定非営利活動法人ワーカーズ・コレクティブ協会

〒231-0006 横浜市中区南仲通 4-39 石橋ビル3F

TEL：045-212-1421 FAX：045-663-3137

Email：npo@wco-kyoukai.org

発行責任：理事長 上田祐子

発行部数：500部



福祉クラブ版 心得講座 開催報告

福祉クラブ生協では、障害のある方、様々な課題で社会に馴染めない方たちの社会参加を促進していくとともに、コミュニティワークの社会的価値を高め、ワーカーズ・コレクティブ（以下 W.Co）の働き方をさらに豊かにすることを目的に、誰もが共に働く場として W.Co での就労体験等の受け入れと、様々なネットワークの推進をしています。

今年度は、12月5、6日に実習生を受け入れるにあたっての「心得講座」を栄区、緑区、戸塚区の3エリアの地域協議会準備会で開催しました。各区役所の生活困窮者自立支援担当の職員にも参加していただき、困窮者自立支援制度や現状についてのお話を伺いました。

また、実習生の受け入れをしている、栄デイサービスワーカーズコレクティブ「ドレミ」、緑デイサービスワーカーズコレクティブ「さんぽ」、戸塚デイサービスワーカーズコレクティブ「みんなの家」より、事例についての報告がありました。

実習生の活動しやすい時間帯で清掃や洗い物から作業を始め、徐々に利用者に対してのワークに関わってもらうなど、どの W.Co も実習を受け入れるにあたって工夫し、スタッフで話し合い真剣に取り組んでいました。また、区や地域、ワーカーズ・コレクティブ協会と連携した事例もあり、繋がることの大切さを実感できる内容でした。この講座を地域活動に活かし、実習生に寄り添い、共に歩む仲間として支えあい支援していきたいと思いました。

（奥田 恵子）